

八尾市民大学講座 通信

平成30年6月

第3回講座 (6月16日)

脳はトリックに弱い! ～錯覚と詐欺の心理学～

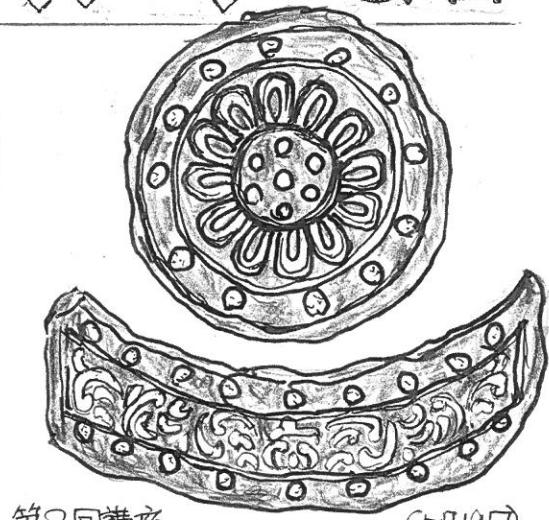
大阪大学 人間科学研究科 教授 森川 和則さん

これは、誰が錯覚するだろと思われることは、日常によく使われています。錯覚していることに気づかず、生活していることがあります。それは、詐欺の手口であります。さて、いい方に、ちょっと応用できるこことって、あります。どんなトリックに脳は弱いのでしょうか。そのことがなど、思いあたりますか。

「たかが瓦されど瓦」ということを感じた。奈良予算の半分近くを塔などの造営に費やしていましたという批判をあろうが、当地に住む人間としては、「道鏡ひいき」にならざるをえない。大きな国家プロジェクトをくださった人がいたことを改めて知った。(60代・男性)

道鏡は、向となく悪い印象だったけど、大きな夢を持って努力はした人やね。(70代・女性)

八尾で古埋蔵文化財が多数出土しており、以前から興味があり、特に弓削寺(由義寺)跡の発掘と国史跡肯定に喜びを感じましたが、出土品がどうのよう活かされていくのか期待したい。(70代・男性)



第2回講座 (5月19日)

弓削寺塔跡出土瓦 (埋蔵文化財を活かすまちづくり)

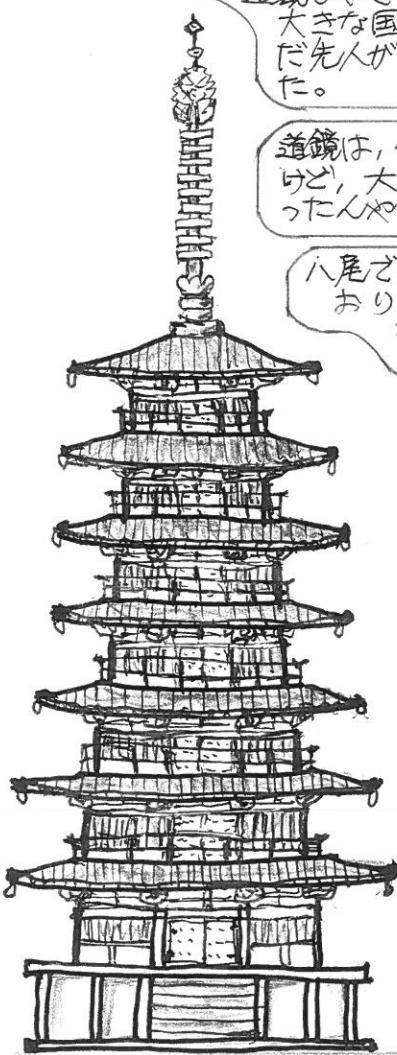
奈良文化財研究所 名誉研究員

近畿大学文芸学部元教授 大助 譲さん

自分の近くにスケールの大きな歴史が実在したこと驚いています。現地に足を運びたいし、奈良にも出かけてみたいと思います。(60代・女性)

本日の講座で、道鏡の評価が大きくなりました。彼の業績の通り、八尾の地に都が出現していたら、日本の歴史も少しずつ変わっていたかもしれませんね。(70代・男性)

第4回講座 (7月21日)



いじめのない職場、家庭、地域で、 まちづくりにチャレンジ!! —世界各国の対策を学ぶ—

大阪教育大学 教授 戸田 有一さん

どの国にても「いじめ」はあるのでしょうか。どんな対策をしているのでしょうか。身のまわりから、思いをめぐらし、みんなが住みよいまちにしていくヒントがあるかさ。